

長期漁海況予報会議の結果について

平成30年12月19日～20日に平成30年度第2回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報会議が開催されましたので、その結果をお知らせします。

1. 海況（予測期間：平成31年1月～6月）

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・A型で推移し、伊豆諸島海域の西側を北上しながら、一時的に東側を北上することがある。
- ・房総沖では、接岸傾向で推移し、黒潮流路の変動や沿岸水の分布に応じて一時的に離岸することがある。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・黒潮の南北変動および離接岸変動に伴い一時的に暖水が波及することがある。

(3) 鹿島灘～常磐南部海域における沿岸水温

- ・「平年並」で推移するが、暖水波及時に「やや高め」となる。

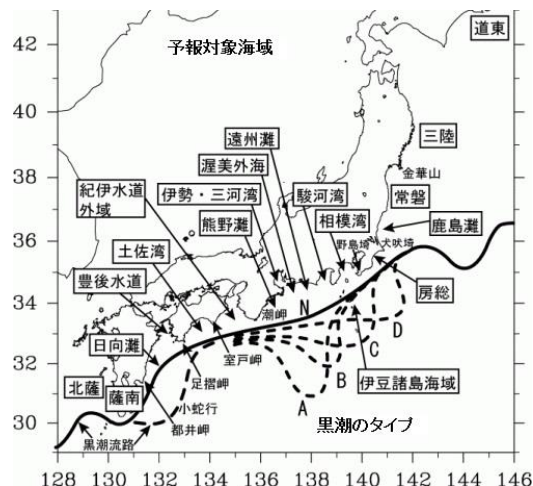


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況（予測期間：平成31年1月～6月）

※魚体の年齢は、年初に加齢した年齢です。

(1) マサバ・ゴマサバ（犬吠～三陸海域：まき網、定置網）

①来遊量

- ・マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を上回る。4歳魚は前年を上回る。5歳魚は前年を下回る。6歳以上は前年を上回る。マサバ全体としては前年並。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては前年並。

②漁期・漁場

- ・まき網では犬吠～常磐南部海域が主漁場となり期を通じて漁獲される。三陸海域の定置網では4月以降漁獲される。

③魚体（尾叉長）

- ・マサバは、期前半は29cm～34cmの4歳魚～6歳魚（300～500g前後）主体に、期後半は24cm～31cmの2歳魚、3歳魚（150～300g前後）の割合が増加する。

(2) マイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

①来遊量

- ・前年を上回る。

②漁期・漁場

- ・まき網の漁場は、1月は房総海域～常磐海域、2月～5月は房総海域～鹿島灘、6月は房総海域～三陸南部海域で形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において2月まで、および5月以降に入網がみられる。

③魚体（被鱗体長）

- ・12cm～17cm前後の1歳魚（30～50g前後）、16cm～18cm前後の2歳魚（60～70g前後）、17cm～19cm前後の3歳魚（80～90g前後）、19cm以上の4歳魚（100g以上）。

(3) カタクチイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

①来遊量

- ・房総・常磐海域、三陸南部海域では前年並。三陸海域、道東海域ではまとまった漁獲がない。

②漁期・漁場

- ・まき網は房総海域～鹿島灘で期を通じて漁獲されるが、極めて散発的。

③魚体（被鱗体長）

- ・8cm～13cmの1歳魚（15g以下）主体に、12cm～14cmの2歳魚（10～20g前後）が混獲される。

（回遊性資源部 多賀・鈴木・外山）

次号予告：H31. 1. 8発行の「水産の窓」は「平成30年のシラス漁の経過・新年あいさつ」を予定しています。